



**大正大学学生のサービ斯拉ーニング（地域の社会貢献活動）
 世代間交流を目的とした集いの場「どようびカフェ」開催中
 -2018年11月24日(土)から大正大学で第2第4土曜日(一部日曜日開催) -**

大正大学(学長：大塚伸夫、所在地：東京都豊島区)は2018年11月24日(土)から第2第4土曜日(一部日曜日開催)に「どようびカフェ」を開催しています。このカフェは大正大学で開講する「サービ斯拉ーニング(コミュニティカフェ企画・運営)」の授業で学生たちが企画・運営し、単に飲食を提供するだけではなく、学生と地域の方々との交流を目的に開催しています。地域の方々、学生に気軽にご来店していただけるコミュニティカフェとなっています。



「どようびカフェ」の様子 1



「どようびカフェ」の様子 2

■3期に渡り築きあげられた空間、対話や交流

どようびカフェは2017年度秋学期から学期ごとに開催され、今学期で3期目を迎えました。様々な地域の方々と学生との対話や交流を目的とし、飲み物や食べ物(お菓子)は無料で提供しています。1期目は平均来場者が約30名でしたが、2期目になると平均来場者が約60名と大幅に増加し、リピーターも定着してきています。

カフェの具体的な内容は、「サービ斯拉ーニング」という社会貢献活動を目的とした授業のなかで、学生間のディスカッションを通して決め、子どもが楽しめるワークショップを中心に交流をおこなっています。3期目は大学施設あるいは近隣施設で開催するほか、他自治体(川崎市)においても開催を予定しています。

■サービ斯拉ーニングとは

サービ斯拉ーニングとは、文字通りサービス(貢献活動)とラーニング(学習)をつなげ、ボランティア活動を学外で行い、その活動体験を通して学びを獲得することを目指す教育¹であり、大正大学の教育ビジョンの一つである「共生」を実践している授業です。地域を盛り上げるために、地域の方々と学生が協働するユニークな活動を展開しています。

¹ https://www.shidaikyo.or.jp/newspaper/online/2258/3_4.html



■大学生ならではの運営・企画

どうびカフェでは過去に、コースター作りや動物スタンプラリー、スライム作りなど、様々なワークショップを開催してきました。日によっては、開店と同時に多くの方が来店し、お年寄りの方など幅広い年齢層に来ていただいています。最終的には、地域の有志と協働を図りながら、カフェ活動の実践および今後の計画づくりを予定しています。

■2018年度秋学期 どうびカフェ 日程

企画1「いろいろなゲームをしよう」	大学×カフェ×縁日	11月24日(土)
企画2「水をつかむ実験をしよう」	大学×カフェ×色彩	12月8日(土)
企画3「スノードームをつくろう」	大学×カフェ×聖夜	12月23日(日・祝)
企画4「お正月遊びをつくろう」	大学×カフェ×正月	1月12日(土)
企画5「鬼のお面をつくろう」	大学×カフェ×節分	1月26日(土)

■イベント詳細

どうびカフェ 大学×カフェ×〇〇

日 時：2018年11月24日から第2第4土曜日(一部日曜日開催) 13時～16時

会 場：大正大学 鴨台花壇カフェ

企画運営：サービスラーニング II-C 担当教員・齋藤知明、高瀬頭功

どうびカフェ

飲み物・お菓子
ワークショップ
無料!

第1回 11.24(土)
いろいろなゲームをしよう

第2回 12.8(土)
水をつかむ実験をしよう

第3回 12.23(日・祝)
スノードームをつくろう

第4回 1.12(土)
お正月遊びをつくろう

第5回 1.26(土)
鬼のお面をつくろう

場所：大正大学 鴨台花壇カフェ
時間：13時～16時

公式LINE

キッズスペースで
大学生と遊ぼう!

誰でも
参加できるよ!

お茶だけ
でもOK!

主催 大正大学 サービスラーニング II-C
協賛 RISTEX(社会技術開発センター)研究開発領域「創」における産学協力の多様な対応する公私連携モデルの研究開発

お問い合わせ先 t_saitou@mail.tais.ac.jp (担当教員・齋藤知明)

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課 担当：須藤

電話：03-5394-3025(直通) FAX：03-5394-3068

E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp